

## プロダクトデータシート

## Sika® Aktivator-306 LUM

塗装面用 溶剤系接着促進剤

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

主成分	溶剤系接着促進剤	
色 (CQP001-1)	淡黄色	
施工温度範囲	5 ~ 40 °C	
施工方法	ケバ立たないペーパータオルでワイプオン、ワイプオフ	
使用量	被着材の多孔性による	20 ml/m <sup>2</sup>
フラッシュオフタイム	15 °C以上	10分 <sup>A</sup>
	15 °C未満	30分 <sup>A</sup>
	最長	2時間 <sup>A</sup>
保存期間	12カ月 <sup>B</sup>	

CQP = Corporate Quality Procedure

A) 特定のアプリケーションでは、温度とフラッシュオフタイムが異なる場合があります。

B) 25 °C以下の乾燥した場所で密閉容器に保管

## 製品概要

Sika® Aktivator-306 LUMは、淡黄色の溶剤系接着促進剤です。湿気と反応し、被着材に活性基を付着させます。これらの活性基は、被着材とプライマーの間、被着材とシーリング材/接着剤の間に結合して作用します。

Sika® Aktivator-306 LUMは、シーカの1成分形ポリウレタン系製品を塗布する前の非多孔質材向けの下地処理剤として特別に配合されています。

Sika® Aktivator-306 LUMは、長波UVライトを当てると限られた期間発光します。この機能は、工程管理に使用できます。

## 製品の特長

- UVライト下で目視確認が可能なため自動化された工程内管理に適している
- 様々な塗装面に対して1種類の表面処理剤で対応できる
- 塗布が容易

## 適用範囲

Sika® Aktivator-306 LUM は、コイル塗装、粉体塗装、加熱処理されたエナメル塗装や、その他の塗装および下塗りされた被着材表面への接着性を改善するために使用できます。

Sika® Aktivator-306 LUMは、ブラックプライマーレス接着の表面処理剤として、ガラスや黒セラミック面に使用することはできません。

本製品は施工経験のある専門業者での使用を前提としています。実際の被着材と作業環境で試験を実施し、接着性と材料の適合性を必ず確認してください。

## 施工方法

### 準備

表面は清潔で乾燥させ、グリス、オイル、ホコリ、そして汚染物質を完全に除去してください。被着材に対する接着性は、接着促進剤を塗布する前に、研磨や清掃などの前処理の追加や組み合わせによって改善することがあります。

### 塗布

きれいでケバ立たないペーパータオルに Sika® Aktivator-306 LUM を湿らせて(濡らさない)接着面を拭くように塗布します。その後すぐに、きれいで乾燥したケバ立たないペーパータオルで拭き取ります。ペーパータオルを促進剤に浸さないでください。ペーパータオルのきれいな面で被着材を拭くだけでよいです。同じペーパータオルを2回湿らせたりせず、頻繁に交換してください。

適正量を超えた促進剤の塗布は、接着不良につながる可能性があるため、Sika® Aktivator-306 LUM は、うすく塗布してください。

下地処理を行った面が最大フラッシュオフタイム以内に接着されなかった場合、再度、促進剤処理を行う必要があります。(再処理は1回のみ)

施工と被着材の最適温度は15℃～25℃です。

使用量および施工方法は被着材の仕様によって異なります。

使用後はすぐに容器の蓋をしっかりと閉めてください。

### 重要項目

Sika® Aktivator-306 LUM は、溶剤を含むため、塗装した後の表面仕上げを損なう可能性があります。必ず事前に確認試験を行ってください。多孔質な被着材への使用は、完全に乾燥せず、接着剤やシーリング材の硬化を阻害する可能性があるため、絶対に使用しないでください。隣接面で保護が必要な箇所は、必要に応じてマスキングしてください。

Sika® Aktivator-306 LUM は湿気と反応します。品質を保つために使用後は直ちにプラスチック製の内ブタで容器を再密封してください。

表面処理作業の完了後は、その都度キャップをしっかりと閉めてください。空気中の湿気に長期間暴露した場合、Sika® Aktivator-306 LUM は不活性になります。Sika® Aktivator-306 LUM に濁りが生じた場合にはすぐに廃棄してください。頻繁に製品を使用する場合、開封後1カ月を超えたものは廃棄してください。頻繁に使用していない場合でも開封後2カ月を超えたものは廃棄してください。

薄い色の被着材に塗布すると、製品は少し黄色く見える場合がありますが、通常、数分以内に完全に消えます。フロートガラス、プラスチックなどの透明または半透明の被着材に使用する場合、適切なUV保護が必要です。Sika® Aktivator-306 LUM を他の物質と希釈または混合しないでください。この製品をシーリング材の表面仕上げ剤や均し剤、または洗浄剤として使用しないでください。

### 発光の探知

Sika® Aktivator-306 LUM は、塗り忘れや塗りムラを検出する工程内管理のために、塗布面を波長320~420nmの光源で照らすことにより、可視化することができます。検出工程では、日光や人工光などの外光を減らすことにより、検出の精度を大幅に向上させることができます。注: 発光の効力は、時間とともに低下します。

### その他の情報

ここに記載されている内容は、一般的な情報です。具体的な施工に関するアドバイスは、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスへお問い合わせください。以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート(SDS)

### 荷姿

缶	250 ml 1000 ml
---	-------------------

### データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

### 健康と安全に関する情報

化学製品の安全な運搬・作業・保管・廃棄を行うために、物質、環境、毒性その他の安全性に関する情報が記載された安全データシートの最新版を、必ずご確認ください。

### 免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。